

平成22年度

事業報告書

財団法人国立劇場おきなわ運営財団

事業報告書 目 次

1 会議に関する事項	1頁
2 沖縄伝統芸能等の公演	2頁
3 組踊(立方・地方)伝承者の養成	10頁
4 調査研究、資料収集、利用業務	11頁
5 劇場施設を沖縄伝統芸能の振興又は普及を目的とする事業その他のための利用に供すること	14頁
6 国立劇場おきなわの施設の管理運営	15頁
7 前各号の業務に附帯する業務	16頁

1 会議に関する事項

(1) 平成22年度第1回理事会

日 時 : 平成22年4月1日(木)
会 場 : 国立劇場おきなわ 3階 会議室
議 事 : 議案第1号 理事長の選出について
議案第2号 常務理事の選出について

(2) 平成22年度第1回評議員会

日 時 : 平成22年6月9日(水)
会 場 : 国立劇場おきなわ 3階 会議室
議 事 : 議案第1号 平成21年度事業報告及び決算報告について
議案第2号 役員の選任について

(3) 平成22年度第2回理事会

日 時 : 平成22年6月14日(月)
会 場 : 国立劇場おきなわ 3階 会議室
議 事 : 議案第1号 平成21年度事業報告及び決算報告について

(3) 平成22年度第2回評議員会

日 時 : 平成22年10月12日(火)
会 場 : 国立劇場おきなわ 3階 会議室
議 事 : 議案第1号 平成22年度事業計画の変更について
議案第2号 平成22年度管理運営特別会計予算及び公演事業特別
会計予算の補正について

(4) 平成22年度第3回理事会

日 時 : 平成22年10月13日(水)
会 場 : 国立劇場おきなわ 3階 会議室
議 事 : 議案第1号 平成22年度事業計画の変更について
議案第2号 平成22年度管理運営特別会計予算及び公演事業特別
会計予算の補正について
議案第3号 評議員の改選について

(5) 平成22年度第3回評議員会

日 時 : 平成23年3月14日(月)
会 場 : 国立劇場おきなわ 3階会議室
議 事 : 議案第1号 平成23年度事業計画及び収支予算について
議案第2号 公益法人移行に伴う公益財団法人国立劇場おきなわ運
営財団定款案について

- 議案第3号 公益法人移行に伴う公益財団法人国立劇場おきなわ運営財団役員等の報酬に関する規定案について
- 議案第4号 「財団法人国立劇場おきなわ運営財団公印規程」の一部改正について
- 議案第5号 「財団法人国立劇場おきなわ施設使用規程」の一部改正について
- 議案第6号 「財団法人国立劇場おきなわ運営財団職員給与規程の諸手当に関する細則」の一部改正について
- 議案第7号 「財団法人国立劇場おきなわ運営財団職員の給与の特例に関する規程」の一部改正について
- 議案第8号 「財団法人国立劇場おきなわ運営財団職員給与規程の諸手当に関する細則」の一部改正について

(6) 平成22年度第4回理事会

- 日時 : 平成23年3月17日(木)
- 会場 : 国立劇場おきなわ 3階 会議室
- 議事 : 議案第1号 平成23年度事業計画及び収支予算について
- 議案第2号 公益法人移行に伴う公益財団法人国立劇場おきなわ運営財団定款案について
- 議案第3号 公益法人移行に伴う最初の評議員を選任する選定委員について
- 議案第4号 公益法人移行に伴う「評議員選定委員会運営規則」(案)について
- 議案第5号 「財団法人国立劇場おきなわ運営財団公印規程」の一部改正について
- 議案第6号 「財団法人国立劇場おきなわ運営財団施設使用規程」の一部改正について
- 議案第7号 「財団法人国立劇場おきなわ運営財団職員給与規程の諸手当に関する細則」の一部改正について
- 議案第8号 「財団法人国立劇場おきなわ運営財団職員の給与の特例に関する規程」の一部改正について
- 議案第9号 「財団法人国立劇場おきなわ運営財団職員給与規程の諸手当に関する細則」の一部改正について
- 議案第10号 評議員の改選について
- 議案第11号 事務局職員の再任について

2 沖縄伝統芸能等の公演

① 自主公演の開催 [自主事業]

29公演45回(定期公演25回,企画公演8回,研究公演2回,普及公演10回)を実施した。

定期公演（18公演 25回）

公演名	公演数	回数
組踊	6	6
琉球舞踊	6	9
三線音楽（民謡・古典音楽）	2	3
沖縄芝居	2	4
民俗芸能	2	3

企画公演（5公演 8回）

公演名	公演数	回数
沖縄芝居（歌舞劇）	1	2
組踊（新作組踊）	1	2
アジア・太平洋地域の芸能	1	1
本土の芸能	1	1
話芸（沖縄漫談）	1	2

研究公演（1公演 2回）

公演名	公演数	回数
組踊	1	2

普及公演（5公演 10回）

公演名	公演数	回数
組踊鑑賞教室	4	8
沖縄芝居（歌舞劇）	1	2

日程・演目・出演者

期日等				公演名・演目	出演者
1	普及公演	4月15日	夜	組踊 社会人のための組踊鑑賞教室 解説「組踊の楽しみ方」 組踊「二童敵討」	嘉数道彦、宮城茂雄、金城真次、新垣悟、神谷武史、川満香多、名嘉正光 他
2	企画公演	4月24日 4月25日	夜 昼	沖縄芝居 歌舞劇「歌たい舞うたい千支せとら」	阿嘉修、大田守邦、知花小百合、新垣麻里子、東江祐吉、山城亜矢乃、他
3	定期公演	5月15日 5月16日	夜 昼	沖縄芝居 てんさぐの花	大田守邦、知花小百合、小嶺和佳子、嘉数道彦、宮城茂雄、伊良波さゆき 他
4	定期公演	5月27日	夜	組踊 組踊「手水の縁」 古典音楽独唱他「がぎやで風、仲間節、本散山節、他」	新垣悟、東江祐吉、川満香多、嘉手苺林一、糸数昌益、上間宏敏、上地正隆、他

期 日 等					公演名・演 目	出 演 者
5	定期公演	6月6日	昼夜	三線音楽	民謡「琉球弧の島唄」 「朝花、千鳥浜、ざんざぶろう、川良山節、祝付け、他」	朝碕郁恵、大工哲弘、中村瑞希、Hirara、横目大通、横目大哉 他
6	定期公演	6月26日 6月27日	夜昼	琉球舞踊	男性舞踊家の会 「かぎやで風、女特牛節、稲まづん、若衆塵、柳、他」	安次嶺浩和、佐久本稔、高江洲清勝、大城常政、糸満盛幸、大浜暢明、宮城昭博、他
7	普及公演	7月10日 7月11日	夜昼	沖縄芝居	歌劇「浅地紺地」・「御書院若衆」	大田守邦、小嶺和佳子、佐辺良和、大湾三瑠、嘉数道彦、伊良波さゆき、他
8	定期公演	7月23日	夜	組踊	組踊「伏山敵討」 古典音楽独唱他「世栄節、ちるれん節、揚作田節、他」	嘉手苺林一、宮城茂雄、糸数昌益、赤嶺正一、儀保政彦、佐辺良和、石川直也、他
9	普及公演	8月7日	昼	組踊	親子のための組踊鑑賞教室 解説「組踊の楽しみ方」組踊「二童敵討」	嘉数道彦、佐辺良和、宮城茂雄、新垣悟、宇座仁一、川満香多、名嘉正光 他
10	定期公演	8月15日	昼夜	民俗芸能	沖縄本島民族芸能歳時記 「獅子舞、長者の大主、人形踊、波平棒、柳、馬舞、醜童、打花鼓、他」	うるま市田場、読谷村波平、高志保、名護市久志、幸喜、八重瀬町破名城、北中城村島袋、熱田、中城村伊集、他
11	定期公演	9月2日	夜	組踊	組踊「義臣物語」 古典音楽独唱他「揚作田節、平敷節、辺野喜節他」	宇座仁一、嘉数道彦、平田智之、赤嶺正一、島袋光晴、眞境名正憲、糸数昌益他
12	企画公演	9月11日 9月12日	夜昼	組踊	新作組踊「今帰仁落城」	大田守邦、新垣悟、宇座仁一、東江裕吉、嘉数道彦、阿嘉修、比嘉克之、他
13	定期公演	9月26日	昼夜	琉球舞踊	創作舞踊 「天降花ーさんにんー、修羅の縁、他」	花岡尚子、田口博章、石川直也、東江祐吉、具志幸太、城間祥之、新垣栄太、他
14	企画公演	10月3日	昼	アジア・太平洋地域の芸能	ベトナム、韓国、琉球・沖縄の芸能 「当間の獅子舞、韓国(水宮野遊)、ベトナム(テトの獅子舞)、他」	南城市大里字当間伝統芸能保存会、韓国釜山市水宮野遊保存会、ベトナムホーチミン市衝英堂龍獅藝術團、他
15	定期公演	10月16日	夜	組踊	組踊「孝行の巻・執心鐘入」	親泊邦彦、金城真次、眞境名律弘、親泊久玄、宮城茂雄、石川直也、金城清一、他
16	定期公演	10月17日	昼	組踊	組踊「銘苺子・女物狂」	東江祐吉、宮城能鳳、山城峻称、平良駿弥、眞境名正憲、照喜名朝史、新垣悟、他

期 日 等				公 演 名 ・ 演 目	出 演 者	
17	普及公演	10月29日 平成23年 1月25日	朝 昼	組 踊	生徒のための組踊鑑賞教室 解説「組踊の楽しみ方」組踊「二童敵討」	嘉数道彦、佐辺良和、宮城茂雄、新垣悟、川満香多、石川直也、他
18	企画公演	11月7日	夜	本土の 芸能	国立劇場寄席 寄席囃子の実演解説、江戸曲独楽、落語、紙切り	林家たけ平、三増紋之助、柳家喬太郎、柳家我太郎、林家二楽、柳家小三治、他
19	普及公演	11月18日 11月19日	朝 昼	組 踊	生徒のための組踊鑑賞教室 解説「組踊の楽しみ方」組踊「二童敵討」	嘉数道彦、佐辺良和、宮城茂雄、新垣悟、川満香多、石川直也、他
20	研究公演	11月27日 11月28日	夜 昼	沖 縄 芝 居	執心鐘入縁起 第1部 組踊「執心鐘入」	大田守邦、佐辺良和、宇座仁一、嘉数道彦、宮城茂雄、川満香多、金城真次、他
21	定期公演	12月11日 12月12日	夜 昼	沖 縄 芝 居	ラッキィ・カム・ハワイ	宇座仁一、小嶺和佳子、比嘉沙織、嘉数道彦、高宮城実人、大湾三瑠、大田守邦、他
22	定期公演	12月19日	昼	民 俗 芸 能	西表島の芸能 節祭の芸能 「祖納村の節祭、西表島の踊り、干立村の節祭」	西表民族芸能保存会
23	定期公演	1月8日	昼	琉 球 舞 踊	新春琉舞名人選 ～嘉例吉の舞～ 「かぎやで風、稲まつん、総掛、天川、他」	玉城千枝、花岡勝子、船越節子、山城洋子、金城清一、玉城静江、宮城能造、他
24	定期公演	1月9日	昼	琉 球 舞 踊	新春琉舞名人選 ～初春を寿ぐ～ 「かぎやで風、女特牛節、作田、諸屯、他」	比嘉丈芳、平八重子、島袋恵美子、山田多津子、金城道枝、島袋君子、池原勝子、他
25	定期公演	1月23日	昼	琉 球 舞 踊	八重山の歌と踊り 「とんぎやーら、弥勒節、赤馬節、月夜浜節、他」	宮良シゲ子、東上里節子、大城麻衣、寄川恵美、大浜治子、大山典子、他
26	定期公演	2月12日 2月13日	夜 昼	琉 球 舞 踊	琉球舞踊鑑賞会～踊い誇らしや琉球舞踊 華の宴～ 「作田、汀間当、諸屯、花風、浜千鳥、天川、他」	親泊久玄、谷田嘉子、玉城節子、金城美枝子、玉城秀子、志田房子、島袋光晴、佐藤太圭子、宮城能鳳、他
27	企画公演	2月20日	昼 夜	話 芸	話芸～沖縄漫談～ 「音楽外伝、せんする節、宮古でGO!、他」	八木政男、北村三郎、仲嶺真永、森田豊一、川満先生、津波信一、泉&やよい、他
28	定期公演	2月24日	夜	組 踊	組踊「二童敵討」 琉球舞踊「女特牛節、四季口説、本嘉手久、他」	真境名律弘、嘉手苺林一、海勢頭あける、赤嶺正一、糸数昌益、比嘉良雄、他

期 日 等					公演名・演 目	出 演 者
29	定期 公演	3月10日	夜	三 線 音 楽	琉球古典音楽「野村流の美」 「本調子仲風、述懐節、仲村渠節、他」	野村流音楽協会、野村流音楽保存会、野村流伝統音楽協会、他
30	企画 公演	3月19日 3月20日	夜 昼	沖 縄 芝 居	歌舞劇「首里城物語」	宇座仁一、東江祐吉、佐和田香織、花岡尚子、宮城茂雄、古謝渚、呉屋かなめ、他

※10月28・29日の公演は、台風14号のため中止又は延期した。28日昼公演は翌年1月25日へ延期、29日朝公演は当日実施、29日昼公演は調整出来ず中止。又、平成23年3月19・20日公演予定の企画公演「歌舞劇 首里城物語」は、東日本大震災に伴い上演を中止した。

自主公演売上率

	月 日	公演名		販売枚数(あ)	座席数(い)	(あ)／(い)
1	4月 15日	組踊鑑賞教室(社会人)	夜	338枚	565席	59.8%
2	24日	歌舞劇「歌うたい舞うたい干支せとら」	夜	426枚	566席	75.3%
3	25日	歌舞劇「歌うたう舞うたい干支せとら」	昼	490枚	566席	86.6%
4	5月 15日	てんさぐの花	夜	335枚	566席	59.2%
5	16日	てんさぐの花	昼	393枚	579席	67.9%
6	27日	組踊 手水の縁	夜	299枚	569席	52.5%
7	6月 6日	琉球弧の島唄	昼	89枚	249席	35.7%
8	6日	琉球弧の島唄	夜	63枚	249席	25.3%
9	26日	男性舞踊家の会 踊り眼福	夜	311枚	623席	49.9%
10	27日	男性舞踊家の会 踊り眼福	昼	424枚	623席	68.1%
11	7月 10日	歌劇「浅地今地」御書院若衆	夜	370枚	623席	59.4%
12	11日	歌劇「浅地今地」御書院若衆	昼	356枚	632席	56.3%
13	23日	伏山敵討	夜	209枚	565席	37.0%
14	8月 7日	組踊鑑賞教室(親子)	昼	487枚	578席	84.3%
15	15日	沖縄本島民俗芸能歳時記	昼	324枚	619席	52.3%
16	15日	沖縄本島民俗芸能歳時記	夜	317枚	619席	51.2%
17	9月 2日	組踊公演 義臣物語	夜	203枚	565席	35.9%
18	11日	新作組踊「今帰仁落城」	夜	343枚	623席	55.1%
19	12日	新作組踊「今帰仁落城」	昼	292枚	632席	46.2%
20	26日	創作舞踊	昼	146枚	249席	58.6%
21	26日	創作舞踊	夜	187枚	255席	73.3%
22	10月 3日	アジア・太平洋地域の芸能	昼	275枚	619席	44.4%
23	16日	「孝行の巻」・「執心鐘入」	夜	331枚	565席	58.6%
24	17日	「銘苅子」・「女物狂」	昼	502枚	565席	88.8%
25	29日	組踊鑑賞教室(高)	朝	442枚	578席	76.5%

	月 日	公演名		販売枚数(あ)	座席数(い)	(あ)／(い)
26	11月 7日	国立劇場寄席	夜	575枚	623席	92.3%
27	18日	組踊鑑賞教室	朝	480枚	578席	83.0%
28	18日	組踊鑑賞教室	昼	471枚	578席	81.5%
29	19日	組踊鑑賞教室	朝	468枚	578席	81.0%
30	19日	組踊鑑賞教室	昼	514枚	578席	88.9%
31	27日	執心鐘入縁起	夜	350枚	619席	56.5%
32	28日	執心鐘入縁起	昼	547枚	632席	86.6%
33	12月 11日	ラッキイ・カム・ハワイ	夜	348枚	623席	55.9%
34	12日	ラッキイ・カム・ハワイ	昼	392枚	623席	62.9%
35	19日	西表島 節祭りの芸能	昼	555枚	623席	89.1%
36	1月 8日	新春 琉舞名人選	昼	463枚	623席	74.3%
37	9日	新春 琉舞名人選	昼	452枚	623席	72.6%
38	23日	八重山の歌と踊り	昼	376枚	623席	60.4%
39	25日	組踊鑑賞会	昼	589枚	578席	101.9%
40	2月 12日	琉球舞踊鑑賞会	夜	404枚	623席	64.8%
41	13日	琉球舞踊鑑賞会	昼	526枚	623席	84.4%
42	20日	話芸(沖縄漫談)	昼	209枚	249席	83.9%
43	20日	話芸(沖縄漫談)	夜	130枚	249席	52.2%
44	24日	二童敵討	夜	509枚	565席	90.1%
45	3月 10日	野村流の美	夜	238枚	623席	38.2%
合 計				16,548枚	24,876席	66.5%

②公演事業委員会の開催

平成23年度開催の自主公演のあり方について検討するため、公演事業委員会を3月9日に開催した。

③ 自主公演の広報・宣伝活動の推進

(1) 公演チラシ等の作成・配布

ア 公演毎にチラシを作成し、県内外の官公庁、学校、観光案内所、ホテル、近隣の公民館等へ配布を行った。

イ チラシボックスが役所や公民館、図書館等41カ所に設置され、チラシを自由に取ってもらうようにした。また、近隣市町村の公民館にあるサークルボックス(202団体)にチラシを配布した。

ウ 近隣市町村において各戸へのチラシ配布を随時行った。

エ 近隣市町村の区長会(7市町村、589区)へ偶数月にチラシを配布した。

オ 沖縄県レンタカー協会賛助会に加盟し、レンタカー本会員の営業所等に自主公演年間予定リーフレットを設置した。

- (2) 看板、ポスター等掲出
- ア 劇場告知及び公演案内を目的としたポスターを作成し、官公庁、学校、各種団体、ホテル、芸能団体等に配付し掲示を依頼した。
 - イ 沖縄都市モノレールの窓上広告として、隔月ごとに施設案内及び公演案内のポスターを掲出した。
 - ウ 那覇空港内2カ所に電照看板広告を設置した。
- (3) 新聞・ラジオ・雑誌広告
- ・新聞：琉球新報、沖縄タイムス
 - ・ラジオ：ラジオ沖縄、RBC i ラジオ
 - ・無料雑誌：マハエプレス、YASA、話くわっちー
 - ・テレビ：NHK、琉球朝日放送
- (4) マスコミ等への情報提供
- ア 下記の番組に出演し、情報提供または公演案内を行った。また、ラジオ番組の中で、公演についての紹介を実施し、チケットプレゼントを行った。
 - ・ラジオ：FM沖縄、ラジオ沖縄
 - ・テレビ：NHKりっかりっか沖縄、琉球朝日放送（QAB）
 - イ 下記の新聞に公演情報や稽古日程などの情報提供を行い、自主公演・貸公演ともに紙面等で取り上げられた。
 - ・新聞：沖縄タイムス、琉球新報
 - ウ 琉球新報「レキオ」等に情報提供及びチケットプレゼントを行い、公演情報を定期的に掲載してもらった。
- (5) ポスター等展示による広報
- ア 県庁ロビー展
県庁1階ロビーで開場記念公演の映像紹介、パネル及びポスターの展示、チケット予約及び友の会入会案内等を行った（平成22年10月12日～15日）。
 - イ パレットくもじロビー展
パレットくもじ1階ロビーで、開場記念公演の映像紹介、パネル及びポスターの展示を行った（平成22年12月27日～平成23年1月7日）。
- (6) その他
- ア 公演解説書「華風」を月単位で発行し、販売した。
 - イ 日本芸術文化振興会の月刊誌「振興会ニュース」に公演案内を毎月掲載した。
 - ウ 月刊誌「邦楽と舞踊」に公演案内を毎月掲載した。
 - エ 2011年版国立劇場おきなわカレンダーを作成し、販売および配付を行った。
 - オ 平成23年1月9、10日「新春琉舞名人選」の開演前に呈茶を実施し、親しみやすい劇場として来場者へのPRを行った。
 - カ 平成22年11月28、29日「執心鐘入縁起」のPRとして、11月9日に玉城朝薫の墓参りを行った。
 - キ 組踊のユネスコ無形文化遺産登録に関連して、11月18～26日にメールマガジンを実施した。

④ バックステージツアーについて

国立劇場おきなわは、地域への還元を図り劇場への理解を深める機会を設けるため、下記のとおり、2種類のバックステージツアー及び組踊ワークショップを実施した。

(1) 小・中・高校生（親子）向け

「国立劇場おきなわ 夏休み親子劇場探検ツアー及び組踊ワークショップ」

平成22年7月30日（金）、7月31日（土）計4回実施

参加者：203名

(2) 一般向け

「国立劇場おきなわ バックステージツアー」

平成22年8月1日（日）2回実施

参加者：101名

⑤ 「国立劇場おきなわ友の会」の会員募集及び講演会等の開催

会員組織の会員に対し、会報による情報提供、会員割引販売、催し物を実施するとともに、引き続き会員を募集し、観劇機会の増加を図った。

〔実績〕 会員総数1,445名（平成23年3月末現在）

(1) 会報の発行

6月・9月・12月・3月（計4回）に会報を発行し、公演の案内をおこなった。

(2) 会員対象催事の実施

自主公演を継続して鑑賞する会員の便宜を図ることを目的として、下記のとおり会員対象のイベントを開催した。

ア「中部歌碑めぐりバスツアー（東コース）」

日 時：平成22年10月9日（土）

参加人数：38名

バスにて中部地区の歌碑を巡り、現地にて歴史ガイドが解説を行った。

イ「半日バスツアー及び公演鑑賞会」

日 時：平成22年11月28日（日）

参加人数：38名

バスにて劇場近辺の「おもろ碑」等を巡り、現地にて歴史ガイドの解説を行った。その後、劇場において公演鑑賞する。

ウ「新春講演会」

日 時：平成23年2月13日（日）

参加人数：79名

小劇場において、実演をまじえて琉球舞踊について解説を行った。

3 組踊(立方・地方)伝承者の養成

組踊(立方・地方)の伝承者養成事業「第2期組踊研修」で次の内容を実施した。

1 研修の実施(第2期組踊研修：平成20年4月～平成23年3月)

組踊(立方・地方)：第2期(9名)の3年目の研修を実施。

立方5名及び地方4名(歌三線4名)

2 主な講師

宮城能鳳、城間徳太郎、照喜名朝一、ほか(総勢15名)

3 養成状況

- (1) 主な授業 組踊実技(立方、三線、箏、笛)、副実技(琉球舞踊、箏、胡弓、笛)
発声訓練、身体訓練、作法、日本芸能史、演技・演出論
演劇舞踊論、琉球音楽論、発表会等

(2) 授業回数 合計344回

- ・組踊実技の実施(年間90分の148回)
- ・副実技の実施(年間90分の32回)
- ・基礎実技の実施(年間90分の96回)
- ・講義研修の実施(年間90分の32回)
- ・鑑賞・見学研修の実施(年間90分の32回)
- ・発表会・年間の総括(年間90分の2回)
- ・講話等の実施(年間90分の2回)

(3) 休暇等 夏季休暇 平成22年8月20日(金)～8月29日(日)

冬季休暇 平成22年12月15日(水)～平成23年1月5日(水)

4 研修生発表会の実施

第5回組踊研修生発表会：平成22年10月7日、国立劇場おきなわ大劇場

演目：組踊「女物狂」琉球古典音楽独唱「百名節」「白鳥節」「二揚仲風節」
「二揚述懐節」 鑑賞者数504名

組踊研修終了発表会：平成23年3月3日、国立劇場おきなわ大劇場

演目：組踊「花売の縁」 鑑賞者数501名

5 メニュー、研修実施方法等の検討

組踊研修講師会議の実施(年間5回)

6 第三期組踊研修生募集及び選考試験

募集期間 平成22年8月2日(月)～10月29日(金)

11名(立方4名、地方7名)

選考試験 平成22年12月4日(土)・5日(日)

平成22年12月21日(火)第三期組踊研修生選考試験合格発表

合格者 9名 立方(4名)、地方(5名)(三線4名、太鼓1名)

4 調査研究、資料収集・利用業務

組踊等沖縄伝統芸能の保存・継承に資するための業務

(1) 図書資料等の収集

組踊等沖縄伝統芸能の保存・継承に資するための図書、資料等を収集した。

(図書収集)	年 計				
	単位	購入	受贈	作製	合計
単行本	冊	65	16	0	81
逐次刊行物	冊	176	181	0	357
公演・演出台本	冊	0	3	0	3
上演資料集	冊	0	18	30	48
合 計		241	218	30	489

(資料収集)	年 計				
	単位	購入	受贈	作製	合計
写真データCD	枚	0	0	193	193
録画テープ(VHS)	本	0	3	0	3
録画テープ(DVCAM)	本	0	0	67	67
録画テープ(HDCAM)	本	0	0	47	47
DVD	枚	18	26	134	178
録音テープ	本	0	55	0	5
レコード・CD	枚	152	0	0	152
組踊等衣裳	点	5	0	0	5
組踊等小道具	点	3	0	0	3
ポスター	枚	0	8	0	8
チラシ	枚	0	50	0	50
展示図録	点	0	3	0	3
冊子	点	2	172	0	174
合 計		180	267	461	908

主な寄贈資料

氏名	所属／役職等	主な寄贈品
有銘 貴美子		芸能記録写真
金城 文規	しまうた文化研究所	カセットテープ
浅香 怜子	春駒之会	冊子・DVD
照喜名 朝一	沖縄伝統音楽安富祖流保存会 会長	DVD
琉球大学		大学紀要
沖縄県立芸術大学		大学紀要
南城市教育委員会		市史

主な寄贈資料

氏名	所属／役職等	主な寄贈品
沖縄県立図書館		記念誌
沖縄県立博物館・美術館		図録・チラシ
渡慶次自治会		字誌・DVD
伊計自治会		VHS・写真

主な資料購入品

品名	役柄	分類
緞子衣裳	組踊・「忠臣身替の巻」(八重瀬の按司)	衣裳
羅陣羽織(錦の布飾)	組踊・「忠臣身替の巻」(八重瀬の按司)	衣裳
帯	組踊・「忠臣身替の巻」(八重瀬の按司)	衣裳
紅型打掛衣裳	古典舞踊・(諸屯)	衣裳
甲立(くわ型)	組踊・「忠臣身替の巻」(八重瀬の按司)	小道具
長刀(なぎなた)	組踊・「大川敵討」(原国兄弟)	小道具

(2) 上演資料集

国立劇場おきなわが自主公演する演目に関する上演記録、演技・指導に関する資料・論文を網羅し、演技演出の向上と、一般の公開に活用するために刊行した。「伏山敵討」「執心鐘入」「二童敵討」の3演目を刊行し、各関係機関・研究機関へ配付した。各200冊刊行。

(3) 展示

国立劇場おきなわが収集した組踊や琉球舞踊などの伝統芸能に関する新旧の台本、衣裳、小道具などを一般に公開展示することで沖縄の伝統芸能の普及、理解を深めるために実施した。

<企画展実績>

期間	種別	名称	内容
平成22年 4月17日(土) ～6月27日(日) 72日	企画展	「衣裳・小道具にみる琉球舞踊」	琉球舞踊の記録写真や当劇場が所蔵している衣裳・小道具を展示し琉球舞踊の世界を紹介。
平成22年 7月17日(土) ～9月26日(日) 72日	企画展	「江戸上りの芸能」	琉球国時代に琉球使節団の<江戸上り>で演じられた芸能に焦点をあて、当時の舞踊や楽器演奏の様子が描かれた絵図などを<江戸上り>に関連した資料を紹介。

<企画展実績>

期間	種別	名 称	内 容
平成22年 10月9日(土) ～12月19日(日) 72日	企画展	「折口信夫と沖縄芸能」	平成22年11月27日～28日の自主公演「執心鐘入縁起」に関連して、作者である折口信夫の沖縄芸能の研究資料を紹介。
平成23年 1月15日(土) ～3月20日(日) 65日	企画展	「組踊二童敵討」	組踊「二童敵討」に関する過去の上演記録写真や衣裳・小道具、上演パンフレット等の資料を紹介。

4回の企画展示の入場者数合計(カウント数): 12,765人

<ロビー展示実績>

ロビーパネル展: 組踊 ユネスコ「人類の無形文化遺産の代表的な一覧表」記載記念
平成22年10月15日～

(4) 公演記録

伝統芸能の調査研究、将来の演技演出の向上に資すること、レファレンスルームでの視聴や公演記録鑑賞会に活用することを目的として自主公演の映像、音声、写真記録を保存した。

- ①平成22年度自主公演29公演の映像記録、音声記録、写真記録を収録。
- ②組踊公演(3回)、民俗芸能(2回)、企画公演(1回)、普及公演(1回)の小道具を写真撮影。
- ③公演記録鑑賞会を4回実施、入場者数延べ493人。

(5) 図書・資料の収集

芸能に関する図書・資料を収集して閲覧・公開等を行うことにより、芸能の普及発展に寄与することを目的に実施した。

①収集実績(平成22年度)

図書: 単行本81冊、逐次刊行物357冊、公演・演出台本3冊、上演資料集48冊
資料: 衣裳5点、小道具等3点、公演記録等資料235点、視聴覚資料等665点

②活用実績(平成22年度)

レファレンスルーム利用者1,220人(うち一般431人)
映像視聴103件、207点(8,334分) 映像複製62件、117点(9,092分)
公開資料: 平成16年度～22年度自主公演記録映像、視聴覚資料、芸能図書資料、各種逐次刊行物、雑誌等

(6) 沖縄芸能史年表

沖縄の伝統芸能の上演に関する芸能史を調査編集し、報告書を作製した。

<実績>

・県内刊行の新聞『琉球新報』記事から琉球・沖縄に関する芸能記事を調査編集し、沖縄芸能史年表「第七集(上・下)」として報告書を作製・刊行した。

5 劇場施設を沖縄伝統芸能の振興又は普及を目的とする事業その他のための利用に供すること

(1) 貸劇場等の実績状況

平成22年度における劇場施設（大劇場、小劇場、稽古室等）の利用実績状況については、下記のとおりである。

①大劇場

ジャンル	件数	使用日数	備考
組踊	9	14	
演劇	3	7	
舞踊	19	32	
古典音楽	5	7	
民謡	0	0	
民俗芸能	0	0	
その他	17	24	落語、詩吟、バレエ、フラ、映画上映、講演会等
計	53	84	
目標日数		78	
達成率		107.7%	

※平成21年度と比較すると、件数で6件、使用日数で4日（4.5%）の減。

②小劇場

ジャンル	件数	使用日数	備考
組踊	8	11	
演劇	1	2	
舞踊	20	36	
古典音楽	4	7	
民謡	0	0	
民俗芸能	0	0	
その他	39	43	朗読、歌謡コンサート、旅行説明会、パブリックビューイング、講演会等
計	72	99	
目標日数		50	
達成率		198.0%	

※平成21年度と比較すると、件数で30件、使用日数で39日（65%）の増。

③大劇場＋小劇場

合計	件数	使用日数
(1)+(2)	125	183

※平成22年度計画における
目標使用日数：128日

※平成21年度の実績と比較すると、件数で24件、使用日数で35日（23.6%）の増加。

④稽古室等

施設名	使用件数	使用時間
大稽古室	132件	614.5時間
中稽古室	258件	833.5時間
第1小稽古室	117件	334.5時間
第2小稽古室	272件	772.5時間
第3小稽古室	207件	540.5時間
第5小稽古室	204件	545.5時間
第6小稽古室	236件	775.5時間
交流プラザ	69件	144.0時間
第3研修室	0件	0.0時間
養成研修室	27件	72.0時間
会議室	8件	20.0時間
合計	1,530件	4,653.0時間

※平成21年度の実績と比較すると、件数で9件減少しているが、使用時間で344時間(8.0%)増加している。

(2) 貸劇場等の宣伝広報等

- ①貸劇場施設利用説明会を開催し、舞台機構の施設案内等を実施した。
- ②施設利用の情報をホームページに貸劇場の空き日状況を掲載した。
- ③伝統芸能団体等へ劇場利用の案内を送付し、貸劇場の広報宣伝を行った。
- ④自主公演チラシ、国立劇場おきなわ友の会報誌等により、県民・会員等へ施設利用の広報宣伝を行った。
- ⑤平成23年度の貸劇場利用申込みの一斉募集を実施した。
- ⑥国の重要無形文化財である「組踊」が、ユネスコの「人類の無形文化遺産の代表的な一覧表」に記載されたことを祝して、平成23年度の劇場利用一斉募集期間内に申込みのあった沖縄伝統芸能公演の劇場利用につき、使用料の割引(祝賀割引)を実施することとした。

6 国立劇場おきなわの施設の管理運営

劇場施設の管理運営に係る主な契約は、以下のとおりである。

業務委託費

- ① 警備業務請負契約
- ② 清掃業務請負契約
- ③ 電気・機械設備保守等業務請負契約
- ④ 舞台技術常駐業務請負契約
- ⑤ 劇場案内等運營業務請負契約

機械保守費

- ⑥ 中央監視システム保守点検業務請負契約
- ⑦ 舞台機構設備保守請負契約

- ⑧ 音響設備定期保守業務請負契約
- ⑨ 照明設備定期保守業務請負契約
- ⑩ 電気・機械設備機器定期保守点検業務請負契約

7 前各号の業務に附帯する業務

① 劇場ホームページの充実

3月に劇場ホームページのトップページ部分をリニューアルし、直近5公演分のチラシ画像・演目・公演日の表示、入札案内表示の改善を行い、利用者の利便性の向上を図った。

公演案内を随時更新し、公演の演目・出演者やチケットの購入方法等について情報を掲載し、内容の充実を図った。

平成22年度 アクセス件数216,699件（1日平均594件）

メールマガジン（月1回発行）登録件数566件

② 芸能文化フォーラムの開催

沖縄の伝統芸能について、「明日を担う世代と語り合う～沖縄伝統芸能のこれから」をテーマにして、8月4日大劇場において「国立劇場おきなわ芸能文化フォーラム2」を開催した。コーディネータに琉球大学の中村透教育学部教授を迎え、パネリストには県内3大学の学生と県立芸術大学OBを集め、沖縄伝統芸能及び国立劇場おきなわへの要望や期待について討論を行なった。また、フロアーからも様々な意見を併せて聴取した。（参加者177名）

③ 組踊鑑賞教室紹介用DVDの作成

組踊の普及を図るため、当劇場でこれまでに上演された鑑賞教室の演目に組踊の体験模様を盛り込んだ紹介用DVDを作成した。（所要時間10分 500枚）

8 登記に関する事項

(1) 理事の登記について

平成22年4月1日付け全理事の任期について、新規及び更新の手続きを5月6日付けで登記を完了した。（任期）平成22年4月1日から平成24年3月31日

理事長	上原 良幸
常務理事	宜保 榮治郎
理事	大城 立裕
	小禄 邦男
	儀間 光男
	小島 美子
	西角井 正大
	三隅 治雄
	星 雅彦

平良 哲
 島袋 光晴
 仲村 守和
 金武 正八郎
 秦 秀人

9 寄付金(基本財産)の実績

(1) 賛助会活動の推進

概要：組踊等沖縄伝統芸能の保存振興と伝統文化を通じたアジア・太平洋地域との交流に寄与することを目的として、当財団の活動を支援してもらうため、民間への賛助依頼をした。

(単位：千円)

		県内企業等	県外企業等	個人	合計
賛助金	金額	850	300	325	1,475
収入	件数	11件	2件	21件	34件

(2) 募金活動の推進

概要：賛助会活動と同様の目的で、職場募金を募った。

(単位：千円)

		職場
募金収入	金額	918
	件数	160件